

別議第 1271 号  
令和6年 1月24日

別府市長 長野 恭 紘 様

別府市議会議長 加藤 信 康

令和5年度 市民と議会との対話集会における提言等について

別府市議会では、議会基本条例の理念に基づき、議会の説明責任を果たし、また、市民との意見交換を行うことにより市民に開かれた市議会を目指すことを目的に、各常任委員会及び広報広聴委員会が4班に分かれ、各委員がそれぞれのテーマで市民との意見交換を行いました。

意見交換で出された意見のうち、議会として重要と認められる内容をまとめたものを下記のとおり提言いたします。

つきましては、下記内容を参照のうえ、別府市の考えや今後の方向性等について、令和6年2月26日(月)までに回答いただきますようお願いいたします。

記

1 提言内容

- (1) 高騰する燃料費の支援及びバス・タクシー運転手の人員不足の解消について【総務企画消防委員会】

燃料費の高騰は、運輸旅客業界にとって大打撃であり、人員不足も相まって早い時間に運行を切り上げる状況が続いている。燃料費の支援や、ドライバー不足解消支援の助成対象者の拡大を検討していただきたい。

→政策企画課

- (2) 若い世代の感性（心）に響く情報発信について【観光建設水道委員会】

ほかの有名観光地に比べ、温泉以外の魅力的なコンテンツがあまり若者に知られていない現状が見受けられる。「映える景色・食べ物」、「おしゃれな場所」、「スイーツ」など、若い世代の感性（心）に響くキーワードで検索できる場所等の紹介等も含め、SNSを活用した広報を検討していただきたい。

→観光課

(3) 別府市の救急医療体制について【厚生環境教育委員会】

休日及び夜間における救急医療体制は、内科・小児科の医師及びスタッフの不足や高齢化に加え、令和6年度から施行される医師の働き方改革に伴い、中核病院等の協力が得られなくなる可能性があることから、東部医療圏域での休日・夜間医療センターの設置等の救急医療体制の確保を検討していただきたい。

→健康推進課

(4) 18歳選挙権に関することについて【広報広聴委員会】

若者の投票率の向上を図るため、大学等での期日前投票所を開設することを検討していただきたい。

→選挙管理委員会事務局